

## 令和5年度 交通信号設計士 実務試験解答

### 問1 (50点)

#### 利点 (25点)

- ・地震や火災などの災害に強い。(10点)
- ・景観が向上する。(10点)
- ・信号柱の倒壊などの影響を受けにくい。(5点)

上記の解答の意味合いがあれば同様の得点とする。

また、上記以外であっても具体的、合理的なものであれば、1項目につき5点  
加点する。

#### 欠点 (25点)

- ・施工費が高額になる。(25点)
- ・工事難度が高い。(25点)

上記の解答の意味合いがあれば同様の得点とする。

また、上記以外であっても具体的、合理的なものであれば、1項目につき5点  
加点する。

問2 (50点)

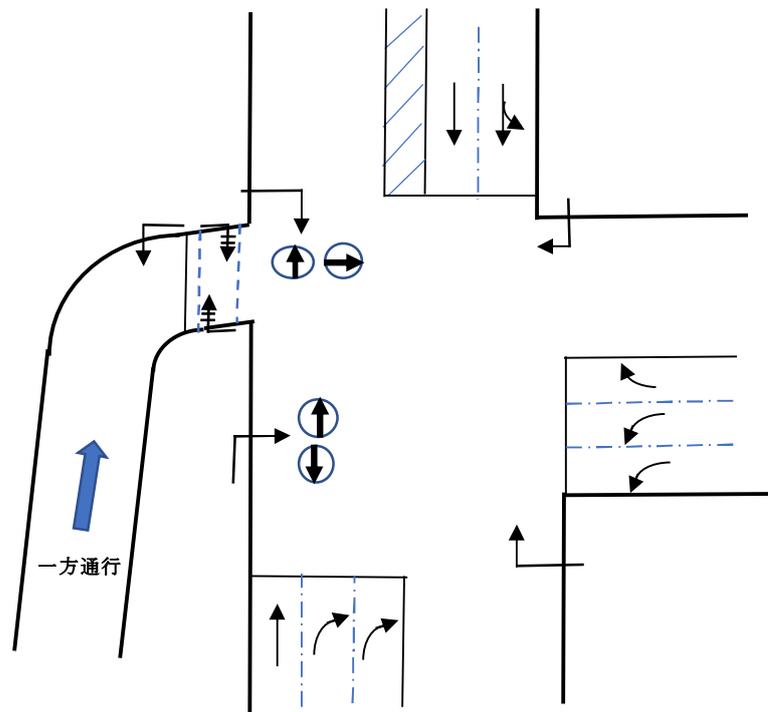
主たる交通である南からの右折は2車線であり、この右折車が交差点内で右折待機をすると、危険である。

また、西からの一方通行路は屈折しており、視距が取れないので手前にも車両灯器が必要である。

横断歩道の横断タイミングは一方通行路からの車両が流れている間は通行できないこと。

これらを踏まえて灯器設置、流れ図が作成されていること。

① (25点)



② (25点)

	1 φ	2 φ	3 φ	4 φ	5 φ
流れ図					

- 1 φにおいて南北方向の表示が右直分離となっていること。
- 2 φ、3 φの北行き、西行きが青丸でも可、だが灯器配置と矛盾したとき5点減点。
- 歩行者が1 φ～3 φまで動線がないとき5点減点。